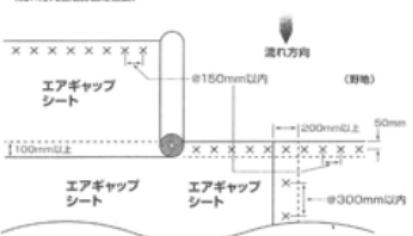


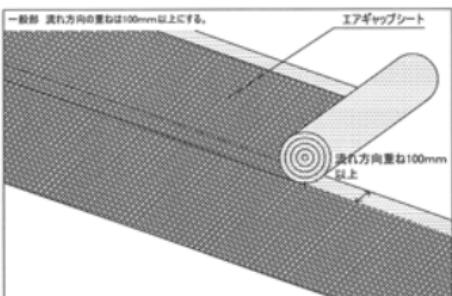
仮止めタッカー (流れ方向上端部固定位置)



仮止めタッカー (流れ方向下端部固定位置)



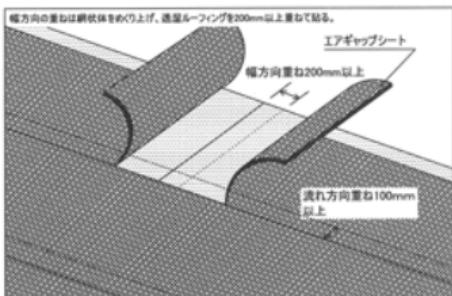
一般部 流れ方向に重ねは100mm以上にする。



エアギャップシート

流れ方向重ね100mm
以上

檐方向の重ねは網状体をめくり上げ、逆巻ルーフィングを200mm以上重ねて貼る。

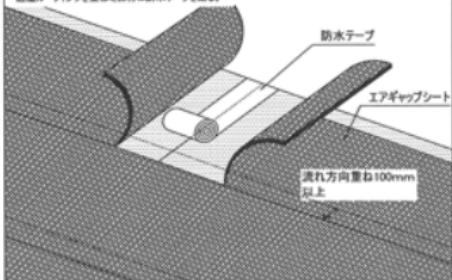


エアギャップシート

檐方向重ね200mm
以上

流れ方向重ね100mm
以上

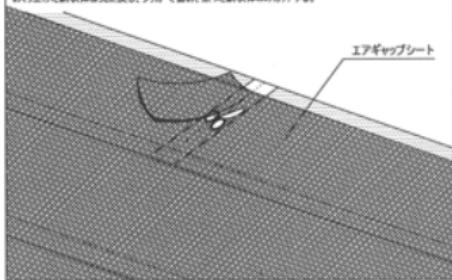
逆巻ルーフィングを重ねた部分に防水テープを貼る。



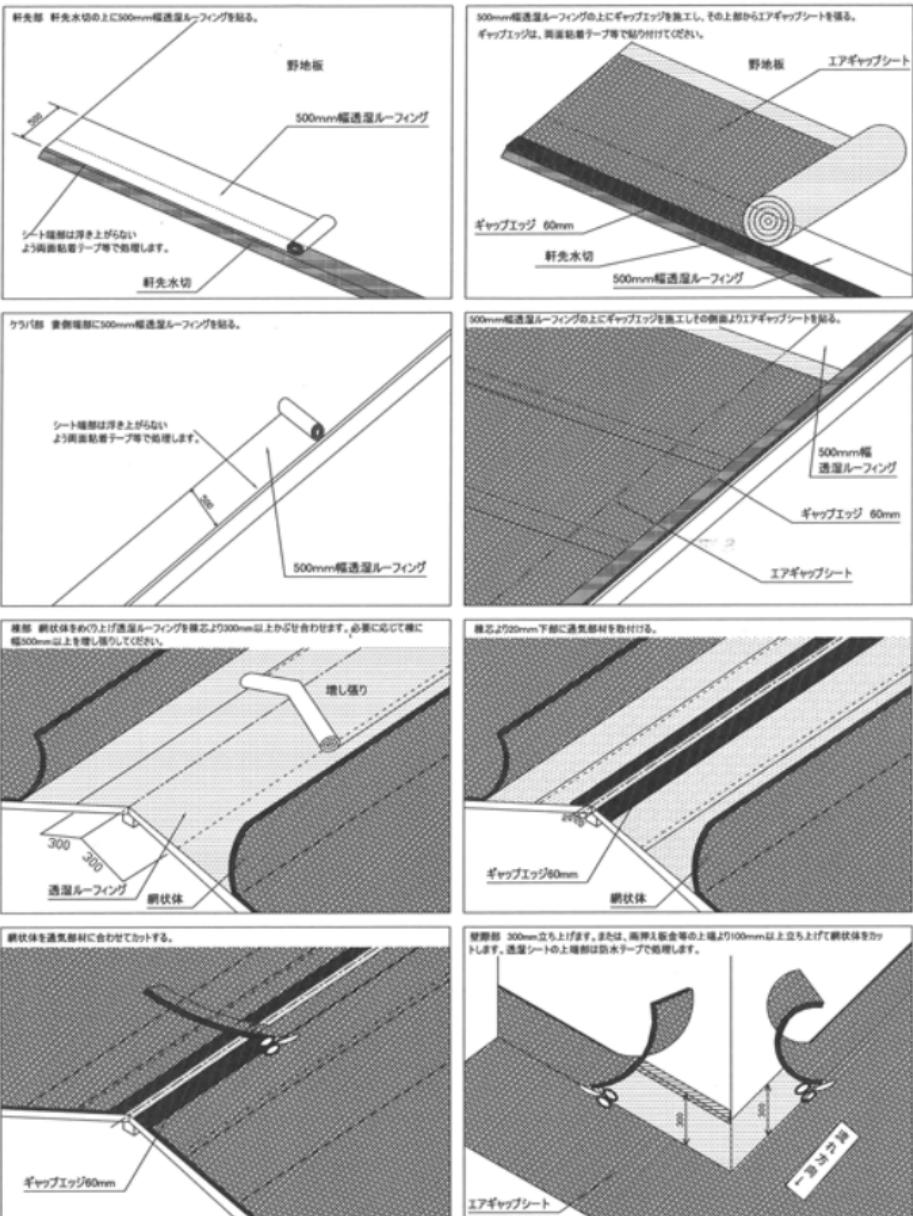
防水テープ

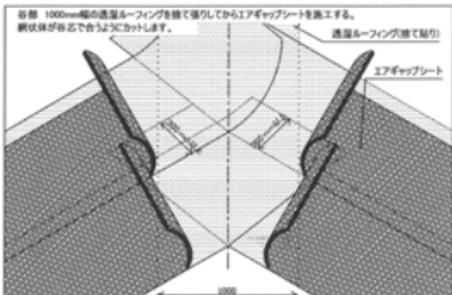
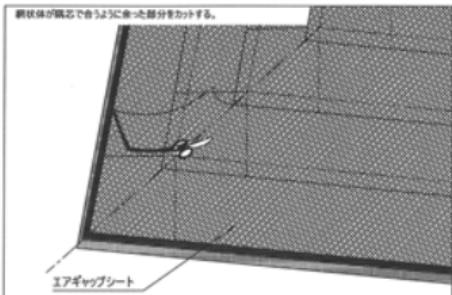
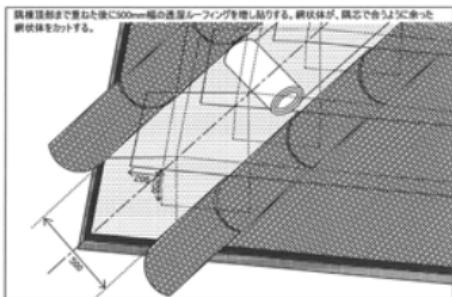
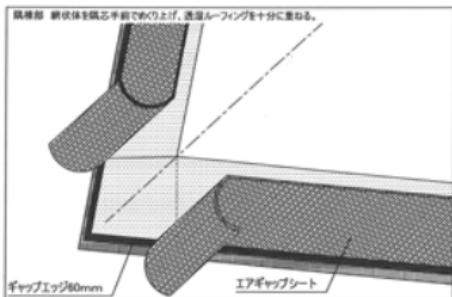
流れ方向重ね100mm
以上

めくり上げた網状体は元に戻し、タッカーで留め、あつた網状体のみカットする。

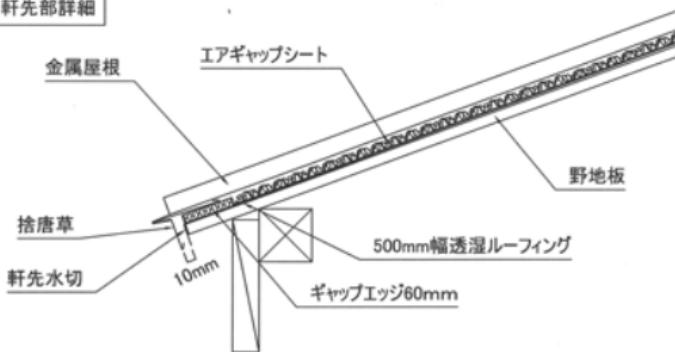


エアギャップシート

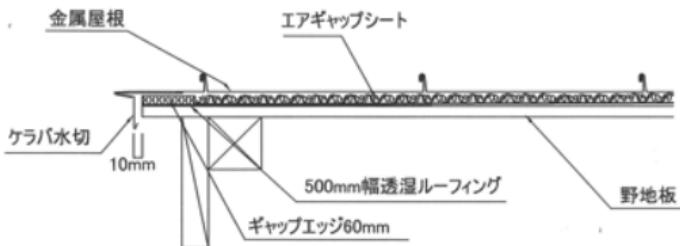


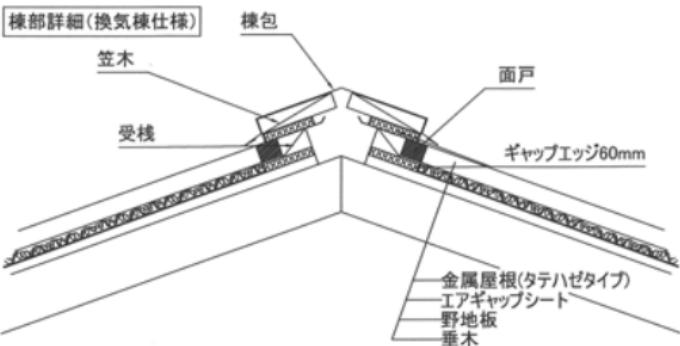


軒先部詳細



ケラバ部詳細





施工注意点

- デュポン™タイベック®ルーフライナーの標準施工要領に準じてください。
- 屋根勾配は使用屋根材の施工基準勾配以上としてください。
- タッカーは、重ね部以外は打たないでください。もし打った場合は必ず粘着テープで覆い隠してください。
- タッカーナーの打ち損じは漏水の原因となるので、粘着防水テープで修補してください。
- 粘着テープは、デュポン™タイベックルーフライナーテープ又はアクリル系、フルル系の粘着テープを使用してください。
- 防腐・防蟻加工された木材等は薬剤が十分に乾燥していることを確認してください。
- 細部おさまりについては、標準施工要領を基準とし十分におさまりを確認・検討し施工してください。
- エアギャップシートによる約1cmの空気層の厚みを考慮し通常より長いビス等で屋根材をしっかりと固定して下さい。板金の下がりも同じく、1cmの空間層を考慮し施工してください。
- 自動釘打ち機などのワイヤネイルは、釘に残るワイヤがシートを破きますので使用しないでください。
デュポン™及びタイベック®は米国デュポン社の商標あるいは登録商標です。

取り扱いにおける注意点

- 火や高熱物を近づけないでください。
- 強風下での施工は避けてください。
- 滑りやすい靴での作業及び歩行は避けてください。
- 荷揚げ時には十分に周囲に気をくばり、墜・転落に注意してください。
- 施工前に野地板表面の清掃を行ってください。
- 釘頭などの野地面からの突起物は野地面にあわせ平滑な状態にしてください。
- 施工後はすみやかに屋根材を葺きあげてください。(屋根材の施工までに期間がある場合はブルーシート等で養生してください)。
- 野地面が湿っている場合は、十分に乾燥させてから施工してください。
- 保管は直射日光・雨・水の当たらない乾燥した場所に保管してください。

安全作業の為に

表面が濡れているときは完全に乾くまで絶対に作業をしないでください。
高所作業の場合、墜・転落の危険があります。安全保護具、服装に十分注意を払い作業を行ってください。
労働安全衛生法、建設業労働災害防止規定などの法令を遵守し施工を行ってください。

製造・販売元

エバー株式会社

〒141-0031 東京都品川区西五反田2-25-2
TEL 03-5496-9530
ホームページアドレス <http://www.ever-corp.com>

施工お問合せ、資料請求先

0102-804-314

問合せメール home@ever-corp.com

LLP 屋根システム総合研究所

本部 〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-18-9
TEL 03-3983-9877 担当：
ホームページアドレス <http://www.yanesystem.com>

愛知ラボ 〒475-0807 半田市八軒町28

TEL 0569-22-4711 担当：
ホームページアドレス <http://www.yanesystem.com>